

第二回新得町地域公共交通活性化協議会議事録

〔開催日時〕 平成24年7月11日（水）14：00～

〔開催場所〕 新得町役場3階大会議室

〔出席者〕 <下記のとおり>

所属団体名等	役職	氏名
新得町	副町長	田中 透嗣
帯広開発建設部道路計画課	道路計画課長	竹下 正一
十勝総合振興局帯広建設管理部鹿追出張所	所長	長沢 誠
北海道拓殖バス(株)	営業課長	小森 明仁
北海道地方交通運輸産業労働組合協議会十勝地区交通運輸産業労働組合協議会		一戸 和雄
新得町商工会	会長	湯浅 悟史
新得町観光協会	会長	若原 敏勝
屈足商工振興協議会	会長	八幡 文雄
新得町PTA連合会	会長	乙井 逸人
社会福祉法人新得社会福祉協議会	会長	古川 盛
新得町女性団体連絡協議会	会長	中井 由利子
新得市街地区連合町内会	会長	岩谷 吉彦
屈足市街地区連合町内会	会長	藤井 友幸
すこやかクラブ	会長	八幡 文雄
報徳クラブ	会長	菅野 益二郎
(株)福原新得店	店長	目黒 忠彰
けいら整形外科医院	地域医療支援室長	福木 琢也
新得診療所		小山内 与征
サホロクリニック	事務長	若林 尚
北海道運輸局帯広運輸支局	首席運輸企画専門官	藤田 雅博
新得警察署	交通課長	山内 寛人
十勝総合振興局地域政策部地域政策課	主査	小林 祐之
新得町地域戦略室	室長	佐藤 博行
	係長	加賀谷 敬
	主事	石上 陽基

〔議事録〕

1. 開会

【佐藤室長】 「ただ今から第2回新得町地域公共交通活性化協議会を開会いたします。
田中会長よりご挨拶お願いいたします。」

2. 会長挨拶 <本日の会議の流れについて説明>

【田中副町長】 「議案第3号 庁内検討委員会で検討された町内交通のあり方についても、
何かご意見等ございましたら、聞かせていただきたいと思います。」

2. 委員の紹介

【佐藤室長】 「第1回目から、異動等で新たな委員になった方もおりますので、私か
らお名前を読み上げますので、それぞれごあいさつお願いいたします。」
<順に新委員の自己紹介>

4. 報告事項

〔報告第1号〕

【石上主事】 <報告第1号説明>

【田中副町長】 「報告第1号について、質問や意見ございますか。」 <質疑応答なし>

5. 議案

〔議案第1号〕

【石上主事】 <議案第1号説明>

【田中副町長】 「議案第1号について、質問や意見ございますか。」 <質疑応答なし>

〔議案第2号〕

【加賀谷係長】 <議案第2号説明>

【田中副町長】 「議案第2号について、質問や意見ございますか。」 <質疑応答なし>

〔議案第3号〕

【加賀谷係長】 <議案第3号説明>

【田中副町長】 「議案第3号について、質問や意見ございますか。」

【山内交通課長】 「コミュニティバスの運行につきましては、警察としても是非進めていただきたい内容でございます。帯広のある商店では、利用券を配布し、昼の時間に来店してもらい、夜の時間に来ないようにして、高齢者の方の交通事故の減少の効果も出ていると思います。各町により考え方も変わりますが、是非進めてほしい内容でございます。」

【田中副町長】 「他に何かございますか。」

【竹下課長】 「最近みた記事によりますと、近年公共交通機関が衰退しており、どうやって公共交通に乗れば良いか分からないという方が出ているということです。せつかく公共交通があるのに、利用していないということで、講習会のようなものを開くと、公共交通の利用方法を知り、利用が増えるのではないかと思います。このような取組も盛り込んでいただくと良いと思います。」

【田中副町長】 「貴重なご意見ありがとうございます。他にございますか。」

【八幡会長】 「駅までのルートでは人は乗らないと思います。老人クラブは公共施設に行きたいという目的があるので、役場に行くようなルートにしていきたい。」

【加賀谷係長】 「バスルートにつきましては、西ルートを回った後、継続して、東ルートを回り、公共施設に行くようなルートとなっております。」

【八幡会長】 「時間がかかるのではないか。」

【加賀谷係長】 「バス1台を効率良く、走行させるとこのようなルートとなります。」

【八幡会長】 「実証運行の西ルートについてはもう少し省いたほうが良いと思います。西3条南4丁目のほうは、若い人が多く、年寄りはいないと思います。若い人の利用は念頭に入れていませんでした。もう少し最適な距離にしていきたいです。」

【加賀谷係長】 「各町内会の人口などを調査し、高齢者の多いところを経由するルートとしております。西3条南4丁目につきましては、ひばり町内会、つつじ町内会は高齢者が多い町内会となっております、ここを経由するルートとなっております。」

【八幡会長】 「西3条南4丁目に高齢者はいることはいますが、老人クラブには入っていません。」

【加賀谷係長】 「老人クラブの人が入っていないということは分かりますけど、コミュニティバスは誰もが乗れる交通となります。」

【八幡会長】 「西から公共施設に行くときには、下りなので、楽なのですが、帰

りは山に向かうので、とても自転車も使えないので、それを考えて、コミュニティバスの声を上げた経緯があります。年寄りにはだいたい家から100mくらいの場所にバス停があれば、用事があれば乗ると思います。あとは、最短ルートで公共施設に行けるようなルートをお願いしたいです。」

【田中副町長】 「一つの案として受け止めさせていただきます。」

【加賀谷係長】 「ルートにつきましては、今後も精査させていただきたいと考えております。」

【田中副町長】 「他に何かございますか。」

【岩谷会長】 「全体のスケジュールにつきましてお教えてください。」

【加賀谷係長】 「全体スケジュールにつきまして、10月、2月に実証運行を計画しております。」

【田中副町長】 「最終的には、来年10月に本格的運行を目指しております。コミュニティバスを前提に、この協議会を進めてよろしいですか。」

—〈全員了承〉

【田中副町長】 「議案3号をもとに進めさせていただいてよろしいですか。」

—〈全員了承〉

6. その他

【田中副町長】 「その他何かお伝えすることなどございますか。」

【若原会長】 「農村部のニーズについても把握していただきたいと思います。」

【加賀谷係長】 「農村部につきましても、調査事業でニーズ調査する予定となっております。」

【田中副町長】 「ほか、何かございますか。」—〈なし〉

「なければ、事務局からお願いします。」

【加賀谷係長】 「10月の実証運行にむけて、当分は進めていきたいと思っております。議案第三号をもとに、今後町内会長にお示ししまして、ご意見をいただき、それを盛り込んだかたちにしまして、次回の協議会では、実証運行について協議したいと思います。またプロポーザルの結果につきましても、次回協議会で報告したいと思いません。次回の協議会なのですが、8月の中旬に開催したいと考えております。よろしくお願ひいたします。」

【佐藤室長】 「色々なご意見をいただきました。新得警察署様から、コミュニティバスの推進のご意見をいただきました。高齢化も進み、高齢者の足の確保、支援を目的としているところもございます。新得は、

路線バス、JR、タクシーなどの交通はありますが、そこで補えない交通について、コミュニティバスを考えているところでございます。その事によって、交通事故も減っていければという思いもでございます。また開発建設部様からもご意見いただきました。バスの乗り方が分からないという方が多いと聞いております。コミバスも利用促進にむけて進めていければと考えております。またバスルートについてですが、コミュニティバスは、交通弱者、高齢者、子ども、様々な方が通院や様々な施設へ行くための足を確保することが目的となっております。それぞれの団体がそれぞれの立場の思いはあると思いますが、広く町の多くの方にご利用していただくものなので、ご理解をお願いします。また農村地区の足というお話もございました。今回は、1台のバスでやりくりをしないとイケないとなると、残念ながら余裕がございません。利用のニーズがあるということであれば、別な方法で考える必要があると考えております。まずは、10月の実証運行にむけて、進めていきたいと考えております。ご協力をお願いします。」

【田中副町長】

「ほか、何かございますか。」—〈なし〉

「なければ、第二回新得町地域公共交通活性化協議会は之で終わらせていただきます。皆様、大変お忙しい中、お越し頂き、誠にありがとうございます。なお第三回につきましては、8月の上旬計画させていただきたいと思っております。また後日、ご案内いたしますので、よろしく願いいたします。」